



## 次期中間処理施設整備の説明会 及び建設予定地について

印西クリーンセンター次期中間処理施設の建設予定地について、

「千葉ニュータウン中央駅圏9住区業務施設地区内（印西市泉・多々羅田地先）」に決定しました。

「次期中間処理施設整備の説明会」及び「建設予定地決定の経緯概要」を以下のとおり、お知らせいたします。

### ★次期中間処理施設整備の説明会の開催について

1. 日 時 平成23年7月31日（日）  
午後3時から午後5時20分まで（午後2時40分開場）
2. 場 所 印西市武西学園台2-1200  
東京電機大学 千葉ニュータウンキャンパス 福田ホール
3. 説明内容 施設基本計画及び建設予定地について
4. 問合せ先 印西地区環境整備事業組合  
印西クリーンセンター 技術班  
0476-46-2733



なお、駐車台数に限りがございますので、ご来場の際には、公共交通機関等のご利用をお願いいたします。

### ★建設予定地決定の経緯概要について

#### ◆平成21年度

##### 事業対象用地の抽出及び評価

事業対象用地については、「次期中間処理施設整備検討委員会」（以下「委員会」）において、法令規制、基準値等の抽出条件を整理し、構成市町村（当時）から5箇所の検討地の推薦を受け、現在地と併せて計6箇所を25項目による評価を行いました。さらに上位3箇所（印西市②：泉・多々羅田地先、**現在地**、印西市①：大森・草深地先）については、経済性の観点から整理比較を行いました。

#### ◆平成22年度

##### 候補地の絞り込み

管理者副管理者（印西市長・白井市長・栄町長）は、委員会委員長から比較評価結果の報告を受け、上位3箇所を候補地としました。その後、関係機関への比較評価を依頼した結果、「千葉ニュータウンセンター熱供給事業本部におけるエネルギー有効活用の検討結果」と「印西市のまちづくりにおける見解」を頂き、管理者副管理者会議における候補地・関連施設の視察、協議を経て、候補地を2箇所（印

西市②、現在地)に絞り込みました。

なお、千葉ニュータウンセンター熱供給事業本部及び印西市からの回答の要約は、以下のとおりです。

1. 千葉ニュータウンセンター熱供給事業本部におけるエネルギー有効活用の検討結果

『二酸化炭素排出抑制とエネルギー使用量削減に格段の効果が期待でき、最も効果が期待できるのは印西市②。』

2. 印西市のまちづくりにおける見解

『現行の熱供給施設（エネルギーセンター）及び余熱利用施設（温水センター）へ引き続き熱エネルギーを供給することで、現在地と同程度以上のCO<sub>2</sub>の削減が期待できることから、現在地または印西市②が望ましい。』

◆平成23年度

建設予定地の決定

管理者副管理者会議において、印西市の都市計画、地区計画との整合やごみの持つエネルギーの有効活用、更には地球温暖化対策を中心とした環境への配慮の点から、**印西市②**を建設予定地と決定いたしました。

用地の区画・面積については、土地所有者と協議・検討しております。

建設予定地の概要

建設予定地：千葉ニュータウン中央駅圏9住区業務

施設地区内（印西市泉・多々羅田地区先）

都市計画用途地域：準工業地域 第2種高度地区

容積率200% 建ぺい率60%

所有者：千葉県企業庁、

独立行政法人都市再生機構

建設予定地の位置図



印西クリーンセンターの焼却の取り扱いについて

印西クリーンセンターでは、6月30日に焼却灰（※主灰・飛灰）を測定したところ、飛灰における放射性セシウムが8,000ベクレル/kgを超えておりました。平成23年6月28日付け環境省の通知「一般廃棄物焼却施設における焼却灰の測定及び当面の取り扱いについて」に基づき、国による処分方法が決まるまで、印西地区一般廃棄物最終処分場で一時保管することとしました。

また、焼却灰の測定の他、印西クリーンセンター及び印西地区一般廃棄物最終処分場の空間放射線量のモニタリングを継続し、組合ホームページ (<http://www.inkan-jk.or.jp/>) に公表してまいります。

※ 主灰とは、ごみを燃やした際に発生する燃えがら。  
飛灰とは、排ガス中に含まれるダストをろ過式集塵機などで捕集したもの。

